



三井海洋開発株式会社  
2020年12月期  
第2四半期  
決算説明会

2020年8月6日







事業の概況

外部環境と今後の見通し

決算概要

## 2020年上半期：事業の概況

- FPSOプロジェクト2件を受注
- 6隻の建造工事が進捗
- 売上高は前年同期比80億円(5.4%)増加の1,564億円
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響より予想される追加コストを第1四半期に計上
- 第2四半期純損失は96億円
- 第2四半期時点でのさらなる悪化はなし
- 配当予想
  - 2020年12月期：1株当たり47円50銭（予定は据え置き）

# 2020年上半期：新規受注案件



- FPSOプロジェクト2件を受注

## FPSO Sangomar

顧客	Woodside
契約形態	Purchase Contract
鉱区	Sangomar Field (セネガル)
水深	780m
原油生産量	100,000 bopd
ガス生産量	130 mmscfd
貯油能力	1,300,000 bbls

## Equinor Bacalhau FPSO

顧客	Equinor
契約形態	Sales and Purchase Agreement
鉱区	Bacalhau Field (旧 Carcara ブラジル)
水深	2,050m
原油生産量	220,000 bopd
ガス生産量	530 mmscfd
貯油能力	2,000,000 bbls

# 2020年上半期：建造工事の状況

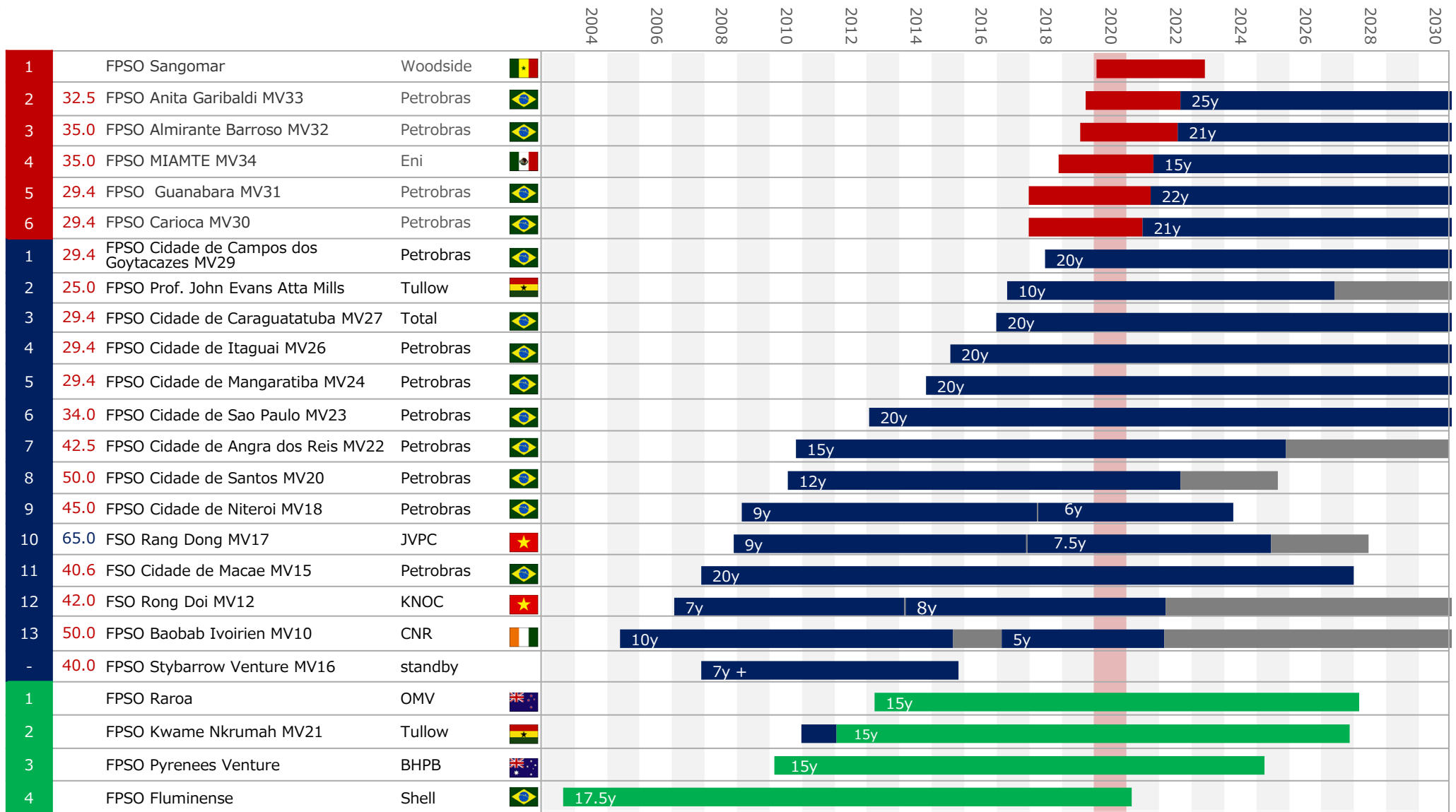
	FPSO Carioca MV30	FPSO Guanabara MV31	FPSO MIAMTE MV34	FPSO Almirante Barroso MV32	FPSO Anita Garibaldi MV33	FPSO Sangomar
顧客	Petrobras	Petrobras	Eni Mexico	Petrobras	Petrobras	Woodside
契約形態	EPCI + Time Charter (21年)	EPCI + Time Charter (22年)	EPCI + Time Charter (15年+1年毎x5の延長オプション)	EPCI + Time Charter (21年)	EPCI + Time Charter (25年)	Purchase Contract
引渡し(予定)	2021年	2021年	2021年	2022年	2022年	2023年
鉱区	Sépia	Mero	Area 1 Block	Búzios	Marlim	Sangomar
所在地	ブラジル	ブラジル	メキシコ	ブラジル	ブラジル	セネガル
水深	2,200 m	2,100 m	32 m	1,900 m	670 m	780 m
貯油能力 生産量	1,400,000 bbls 180,000 bopd 212 mmscfd	1,400,000 bbls 180,000 bopd 424 mmscfd	700,000 bbls 90,000 bopd 75 mmscfd	1,400,000 bbls 150,000 bopd 212 mmscfd	1,000,000 bbls 80,000 bopd 248 mmscfd	1,300,000 bbls 100,000 bopd 130 mmscfd
進捗状況						

2020年6月現在

- EPC(I) 期間
- チャーター期間 (確定)
- チャーター期間 (オプション)
- オペレーション期間



# EPC(I)、チャーター、オペレーション期間



当社グループ保有 (%)  
 持分法適用関連会社  
 連結子会社





事業の概況

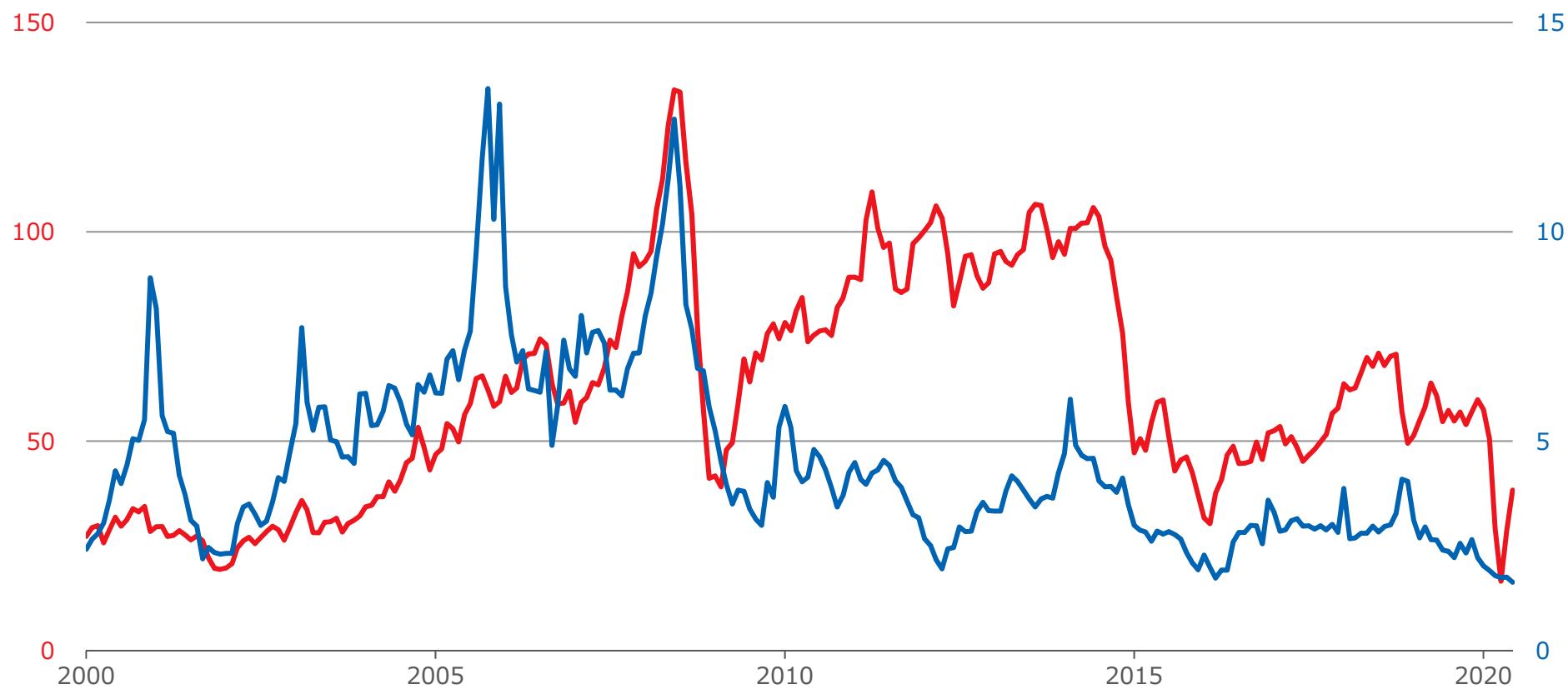
外部環境と今後の見通し

決算概要

## 原油・天然ガス価格 (WTI/Henry Hub)

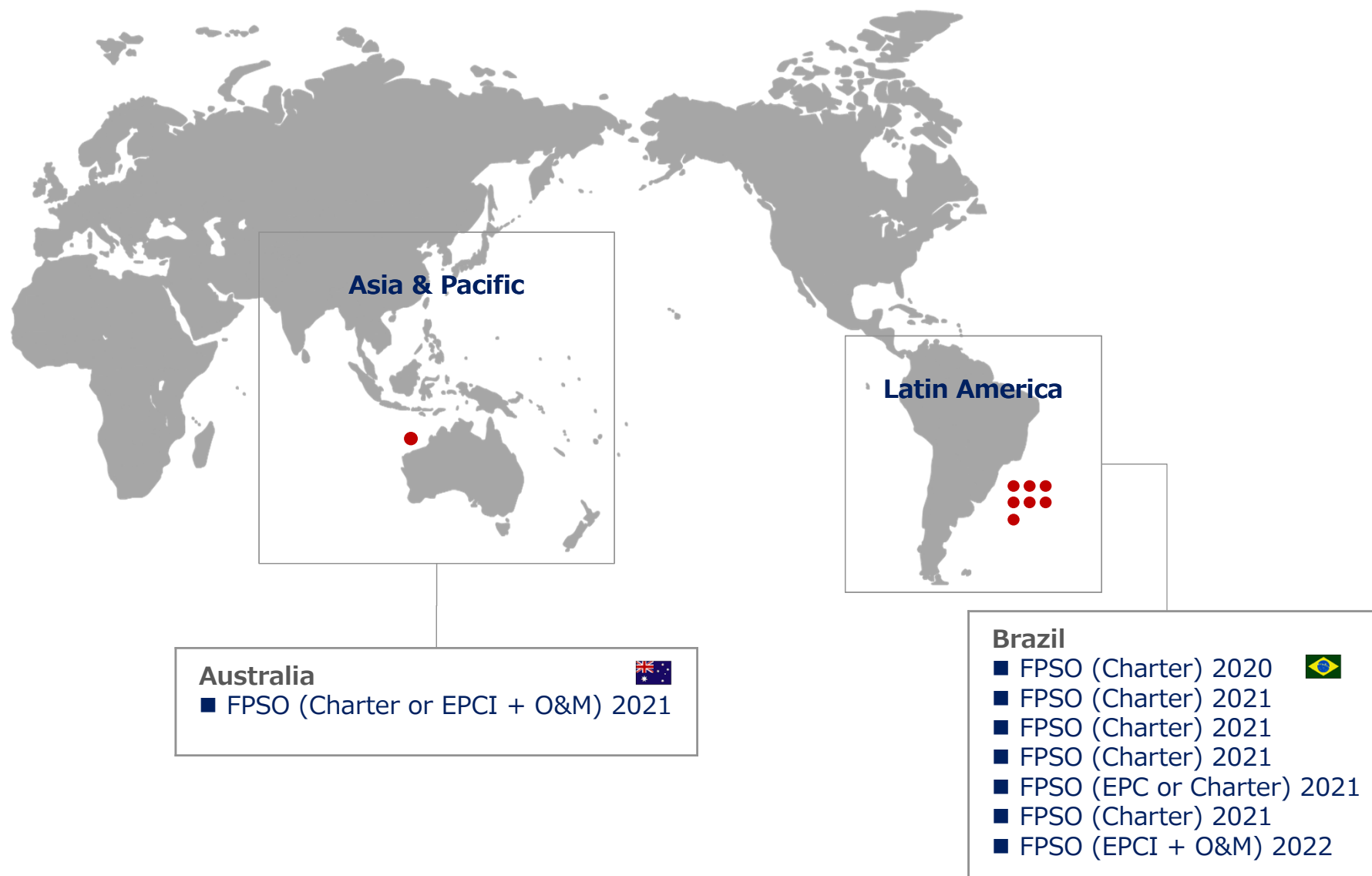
米ドル/バレル

米ドル/百万BTU



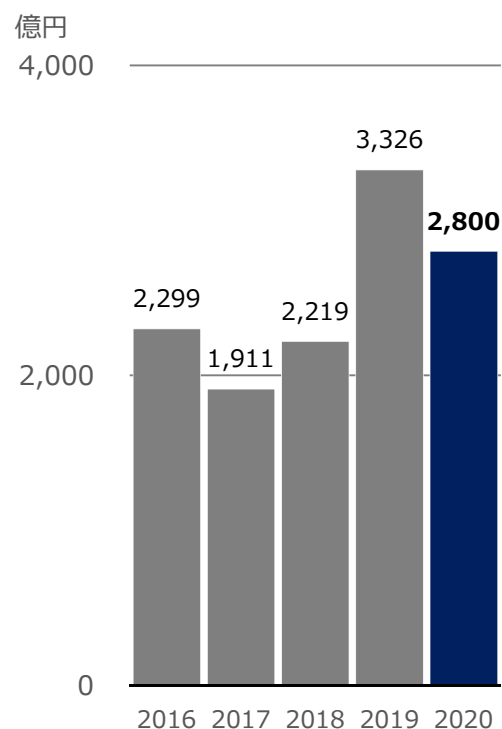


# 発注が計画されている主な案件（2020年8月現在）

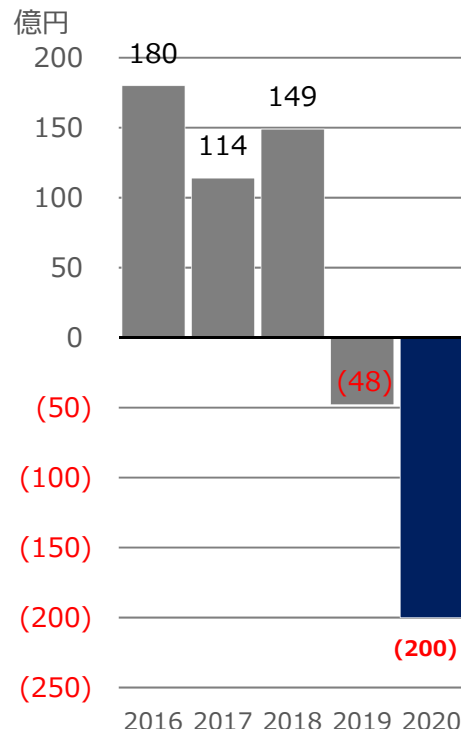


# 2020年12月期：業績予想

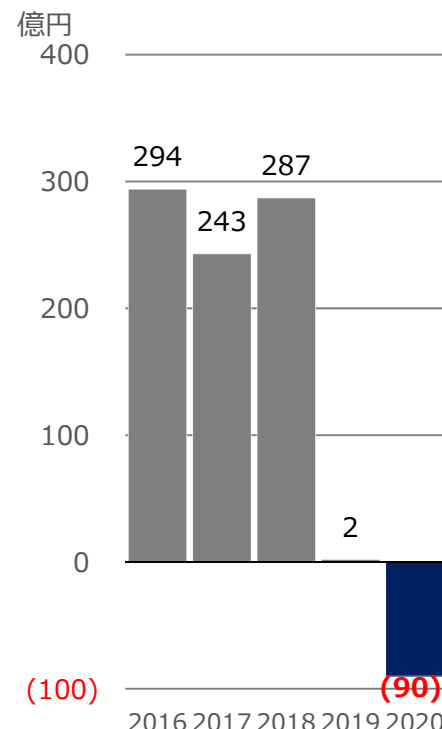
## 売上高



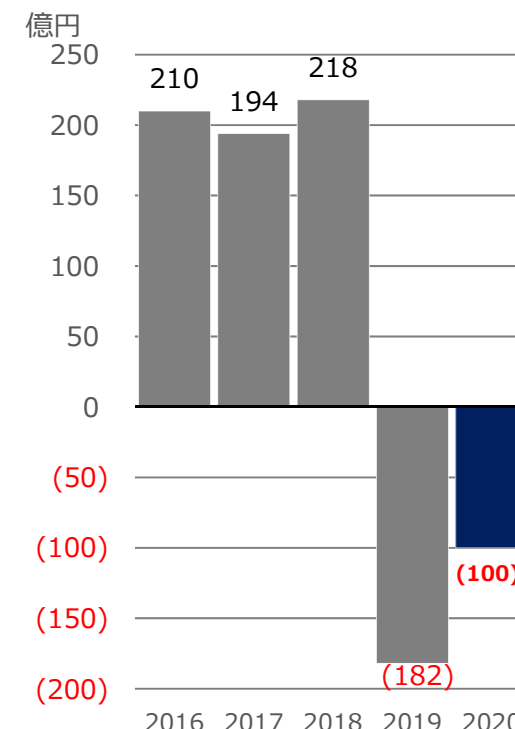
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益



- 新型コロナウイルス感染症の影響による建造中プロジェクトの遅延や、原油価格の下落による石油会社の最終投資決定(FID)の遅れによる影響はあるものの、売上は2,800億円を見込む
- 建造工事期間の延長によるコストの増加予想を織り込んだことにより、200億円の営業損失を見込む



事業の概況

外部環境と今後の見通し

決算概要

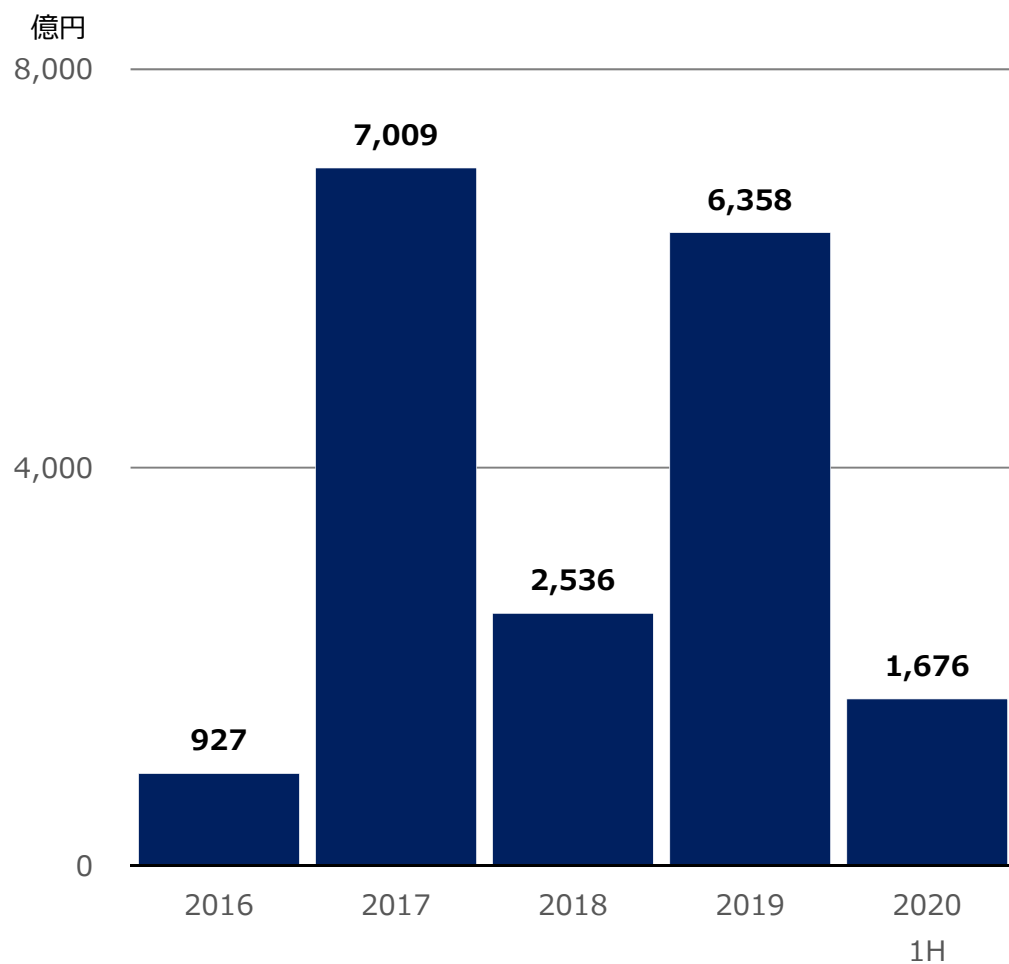


# 損益計算書

	2019 1H	2020 1H	増減	百万円
売上高	148,428	156,446	8,018	● FPSO建造工事の進捗により増加
<b>売上総利益</b>	<b>3,963</b>	<b>(6,321)</b>	<b>(10,284)</b>	● 新型コロナウイルスの影響により予想される追加コストを第1四半期に織り込んだことにより大幅な減益
販売費及び一般管理費	6,259	5,769	(490)	
<b>営業利益</b>	<b>(2,296)</b>	<b>(12,090)</b>	<b>(9,794)</b>	
営業外収益 (A)	5,707	4,667	(1,040)	
営業外費用 (B)	1,123	1,512	389	
営業外損益合計 (C = A - B)	4,584	3,155	(1,429)	
(Cのうち、持分法による投資利益)	2,731	2,078	(653)	
(Cのうち、為替差額)	(450)	(723)	(273)	
<b>経常利益</b>	<b>2,287</b>	<b>(8,935)</b>	<b>(11,222)</b>	
特別利益	376	-	(376)	
特別損失	-	(447)	(447)	● 退職給付会計の原則法を適用したことに伴う費用を特別損失に計上
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,664</b>	<b>(9,383)</b>	<b>(12,047)</b>	
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>806</b>	<b>(9,645)</b>	<b>(10,451)</b>	
為替レート (USD)	¥107.75	¥107.71	(¥0.04)	

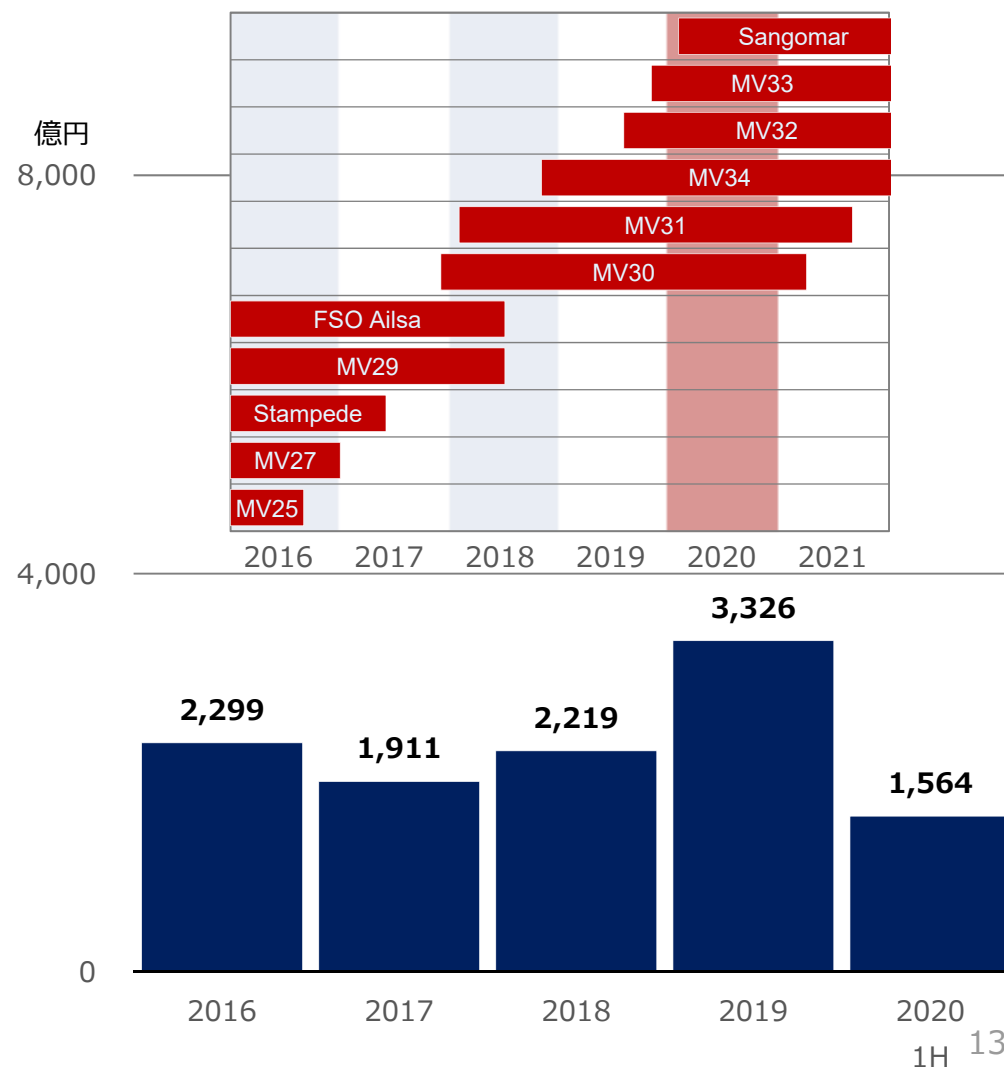
# 受注高・売上高

## 受注高



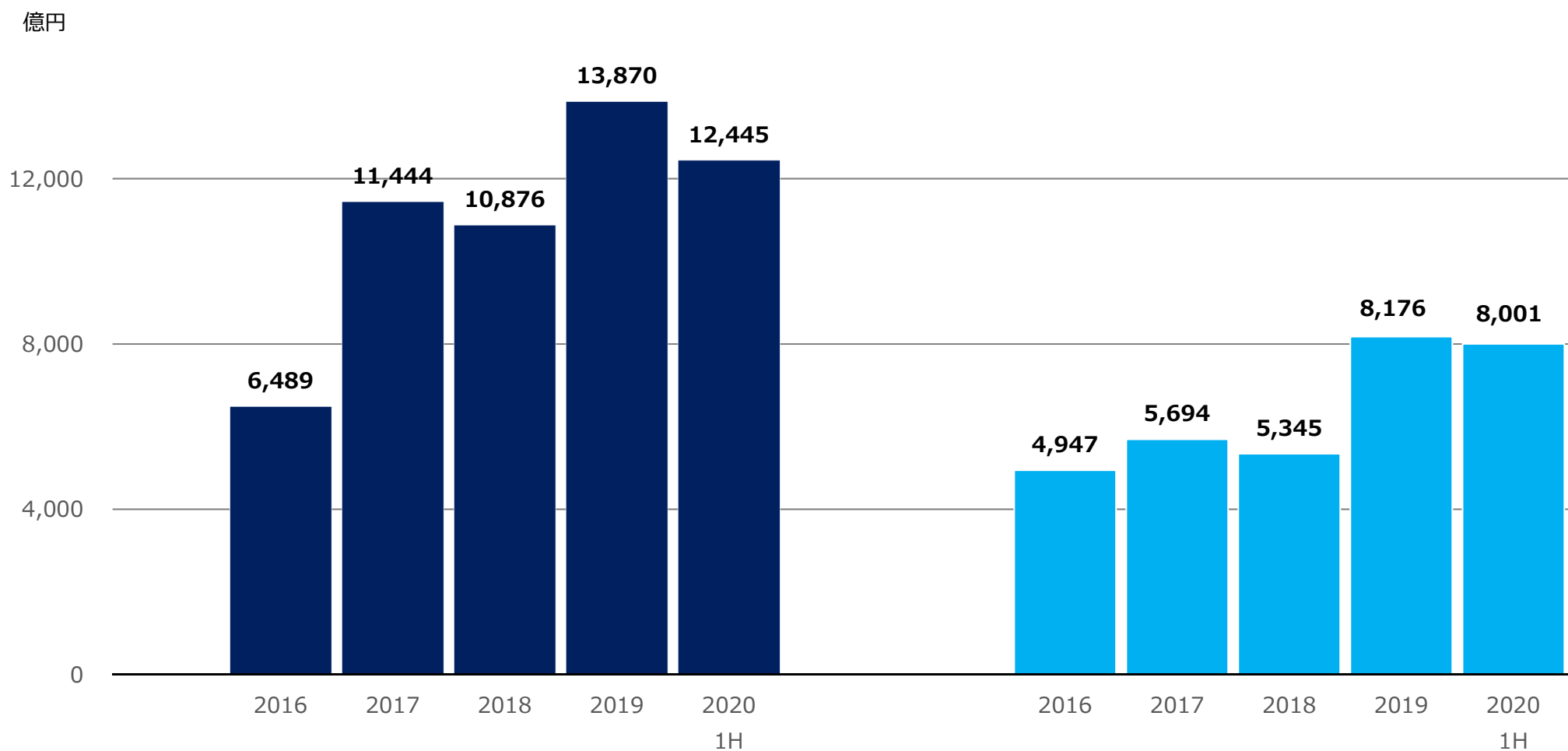
## 売上高

■ 建造工事 EPC(I) 期間



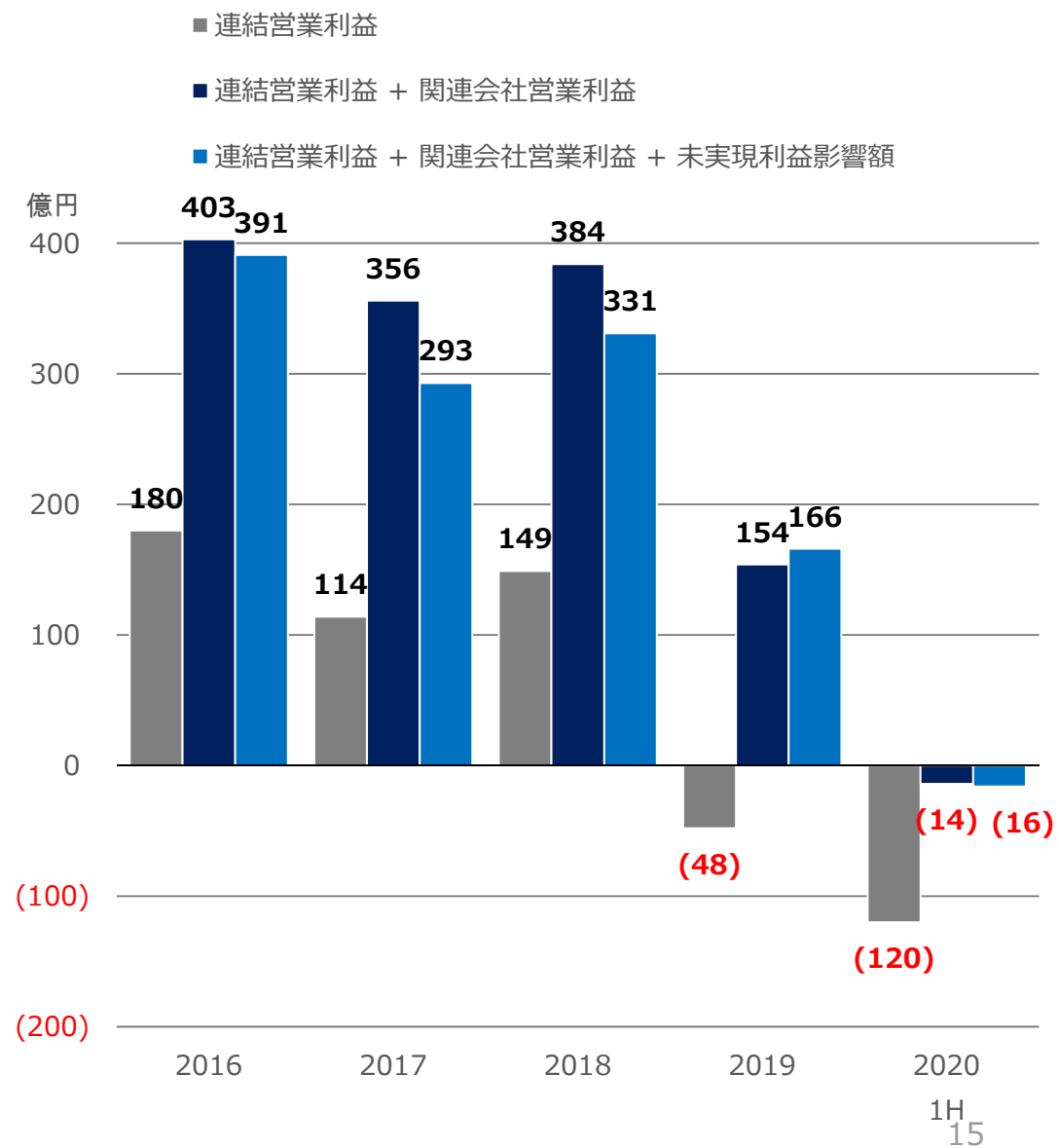
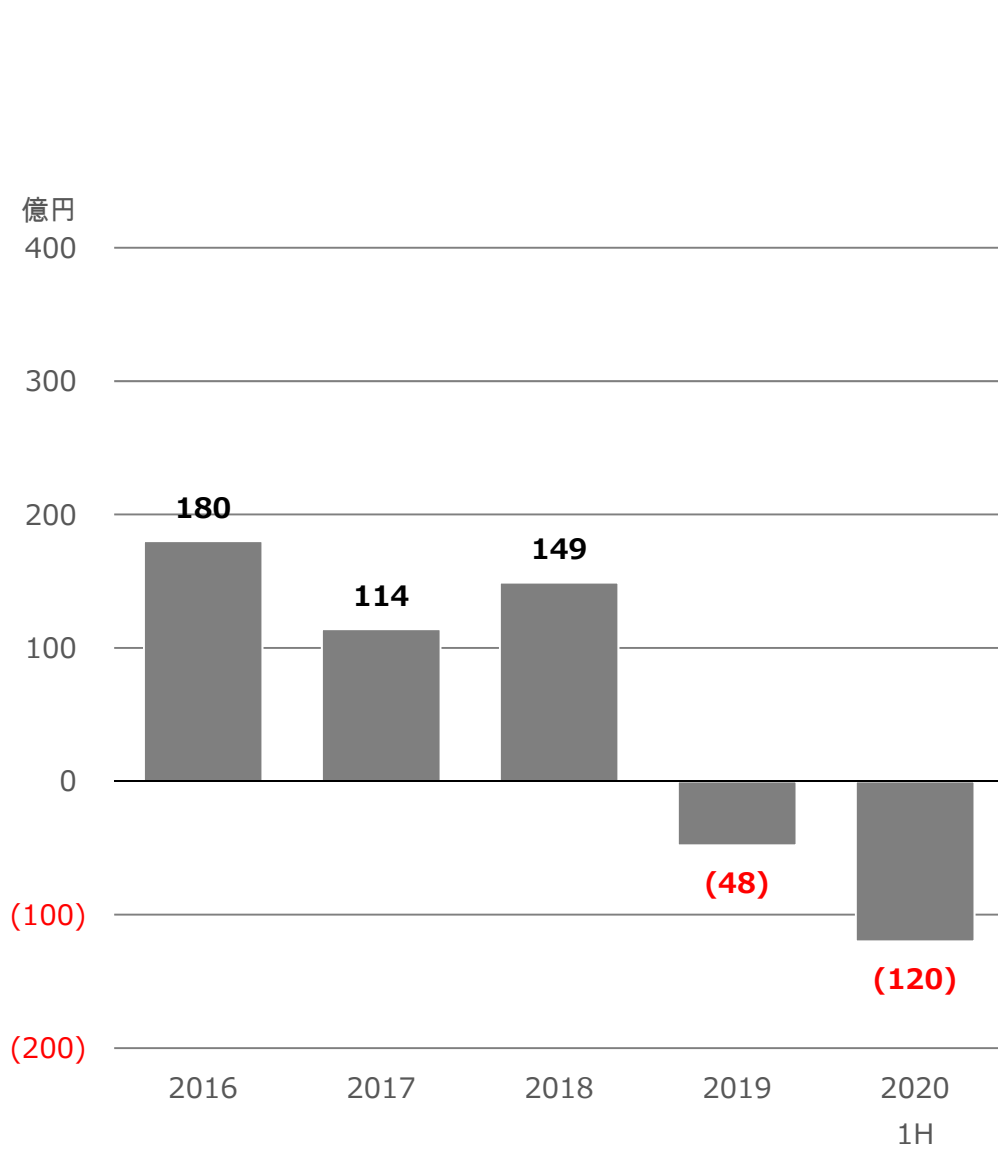
# 受注残高

■ 持分法適用関連会社の「リース、チャーター及びオペレーション」に関する当社持分相当の受注残高



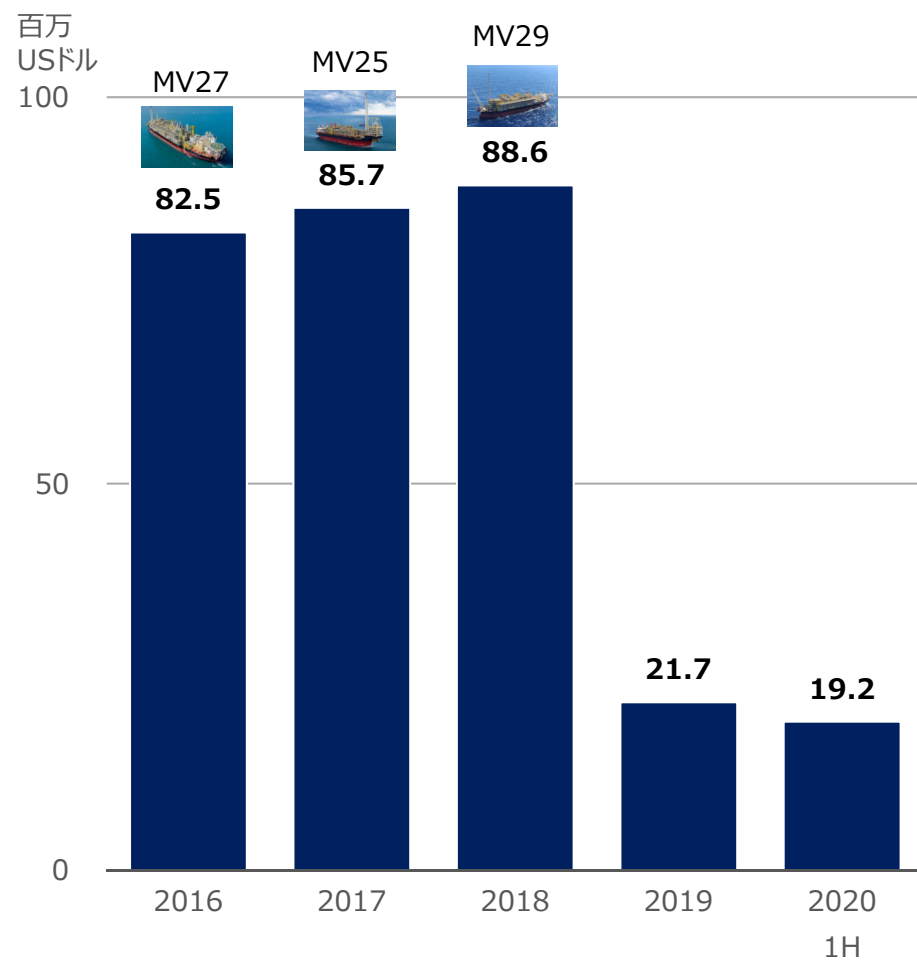


# 営業利益

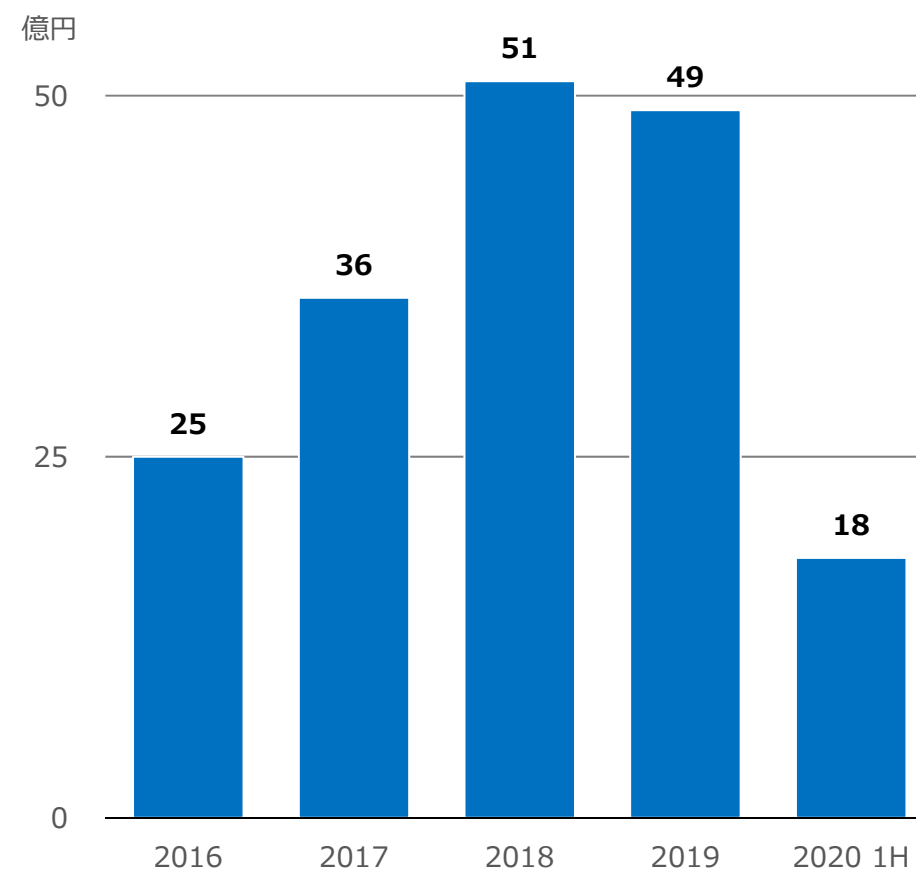


# 営業外損益

## 持分法投資利益



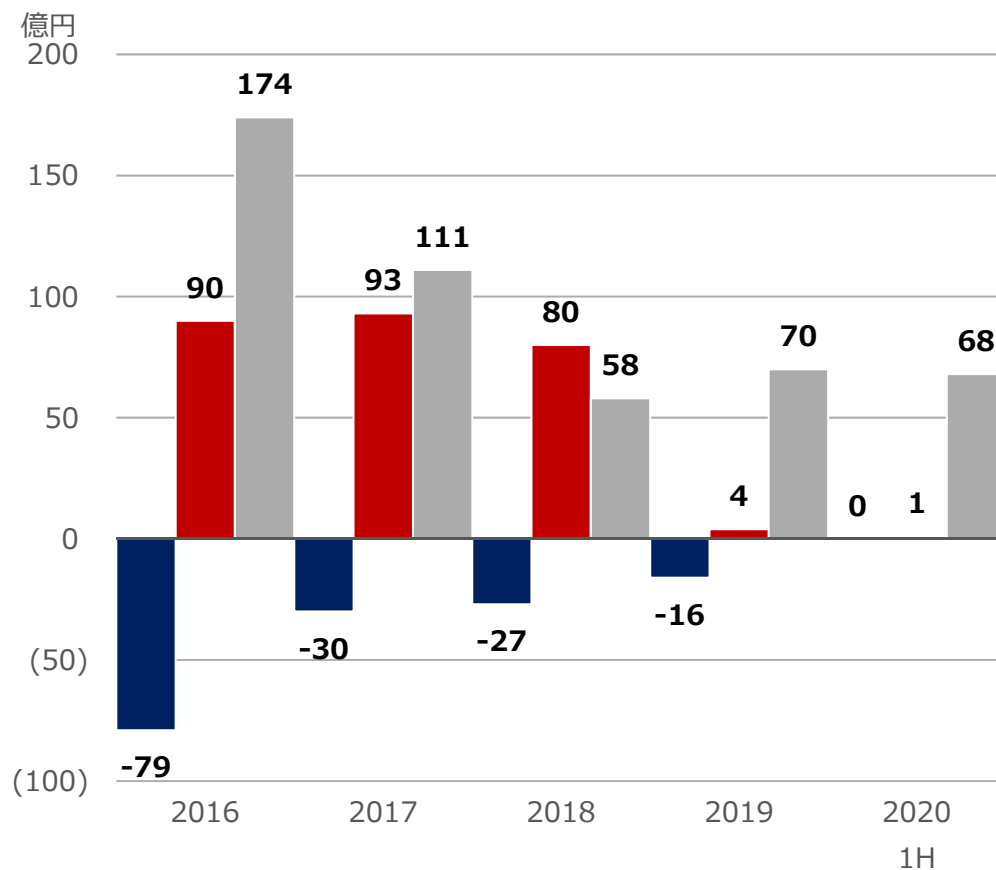
## ネット受取利息



# 経常利益

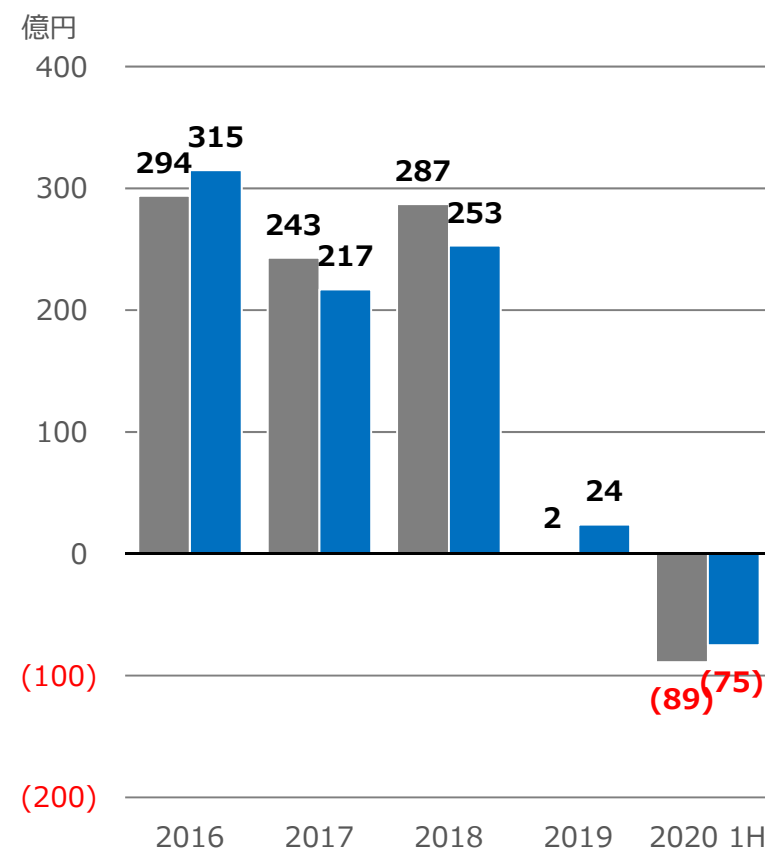
## 未実現損益の影響

■ 未実現損益の消去額 ■ 未実現損益の実現額 ■ 未実現損益の残高



## 経常利益（関連会社合算ベース）

■ 連結経常利益  
■ 連結経常利益 + 関連会社経常利益 + 未実現利益影響額

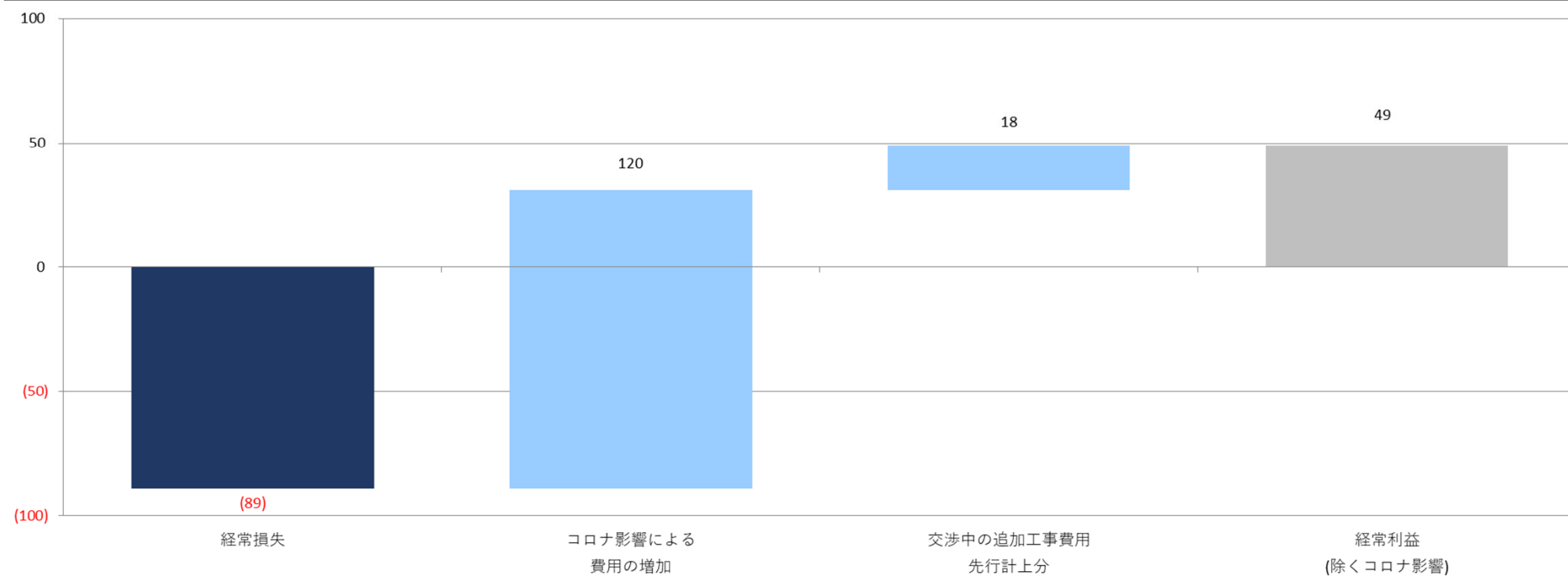




# 新型コロナウイルス感染症拡大の影響

## 新型コロナウイルス感染症により生じた関連費用の影響(第2四半期)

億円



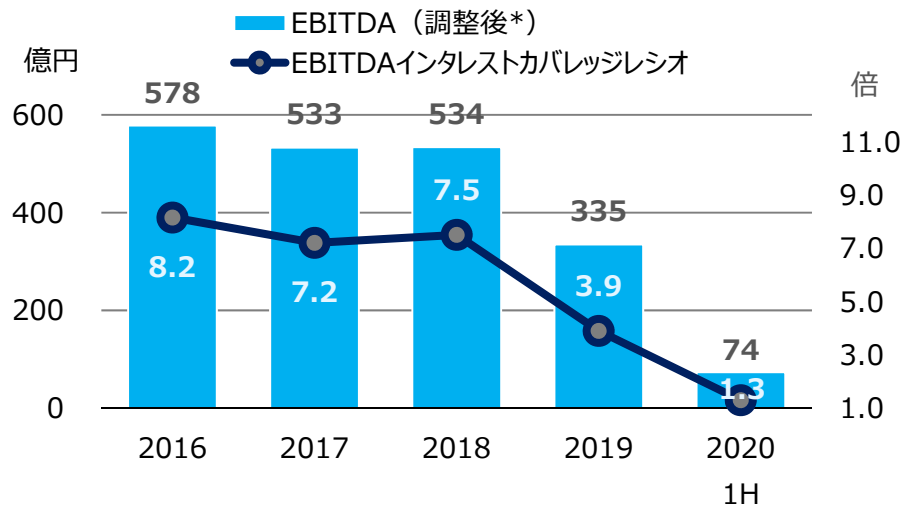
- 新型コロナウイルス感染症拡大により増加すると想定した費用約120億円を見込み、また交渉中の追加工事に関わる約18億円の費用を先行して計上。これら影響を除くと第2四半期の経常利益は約49億円
- チャーター・オペレーションサービスを提供しているFPSOは乗組員の検疫やローテーションの見直しといった対策を講じて操業中

# 貸借対照表

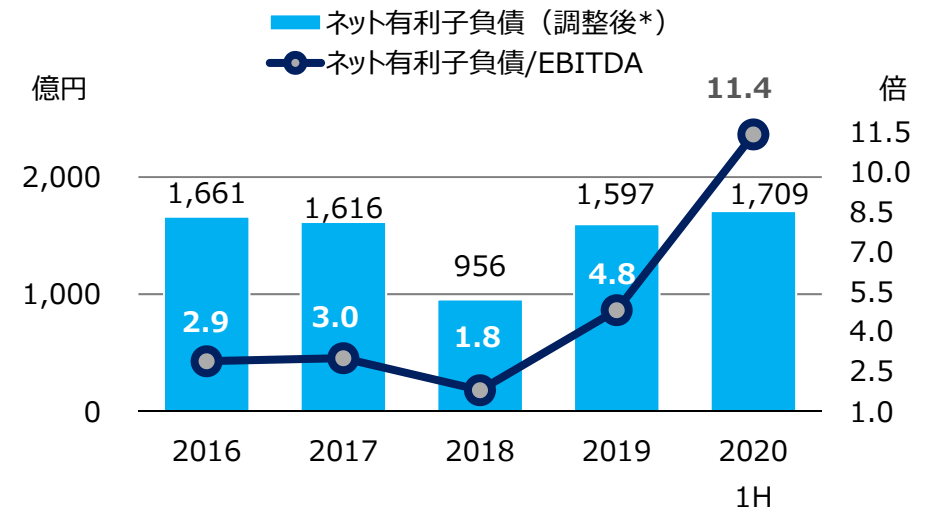
	2019	2020 1H	増減	百万円
現金及び預金	52,381	55,599	3,218	
売掛金	163,364	157,197	-6,167	● 収益認識と請求のタイミングによる変動
短期貸付金	8,387	12,881	4,494	● MV32、MV33に対する建中融資の実行により増加
流動資産合計	247,512	247,121	-391	
有形固定資産	5,048	4,452	-596	
無形固定資産	9,652	9,951	299	
投資その他の資産	120,976	119,652	-1,324	
固定資産合計	135,677	134,056	-1,621	
<b>資産合計</b>	<b>383,189</b>	<b>381,177</b>	<b>-2,012</b>	
	2019	2020 1H	増減	
買掛金	150,847	158,502	7,655	● 費用認識と支払のタイミングによる変動
短期借入金	-	9,478	9,478	● 短期運転資金調達により増加
1年内返済予定の長期借入金	13,931	5,777	-8,154	● 長期円建シンジケートローン期日到来により減少
工事損失引当金	7,146	7,549	403	
修繕引当金	10,573	5,185	-5,388	● MV14修繕費用実績発生部分取り崩し
流動負債合計	231,860	255,727	23,867	
長期借入金	10,827	7,849	-2,978	
固定負債合計	25,962	28,830	2,868	
<b>負債合計</b>	<b>257,823</b>	<b>284,558</b>	<b>26,735</b>	
利益剰余金	71,950	61,035	-10,915	● 当期純損失及び配当支払による減少
株主資本合計	131,185	120,290	-10,895	
その他の包括利益累計額合計	-9,394	-27,112	-17,718	● 繰延ヘッジ損益及び為替換算調整勘定の変動による減少
非支配株主持分	3,575	3,441	-134	
<b>純資産合計</b>	<b>125,366</b>	<b>96,619</b>	<b>-28,747</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>383,189</b>	<b>381,177</b>	<b>-2,012</b>	

# 財務指標の推移

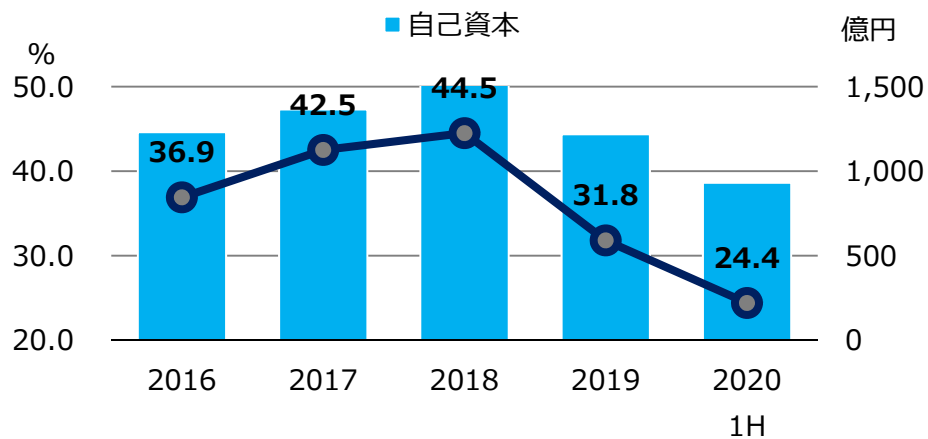
## EBITDA



## 有利子負債



## 自己資本比率



\*調整: 含む持分法適用関連会社当社出資比率相当額



**MODEC**

